

複製王

Princess Replicate

檜風呂

18



複製王女

Princess Replicate





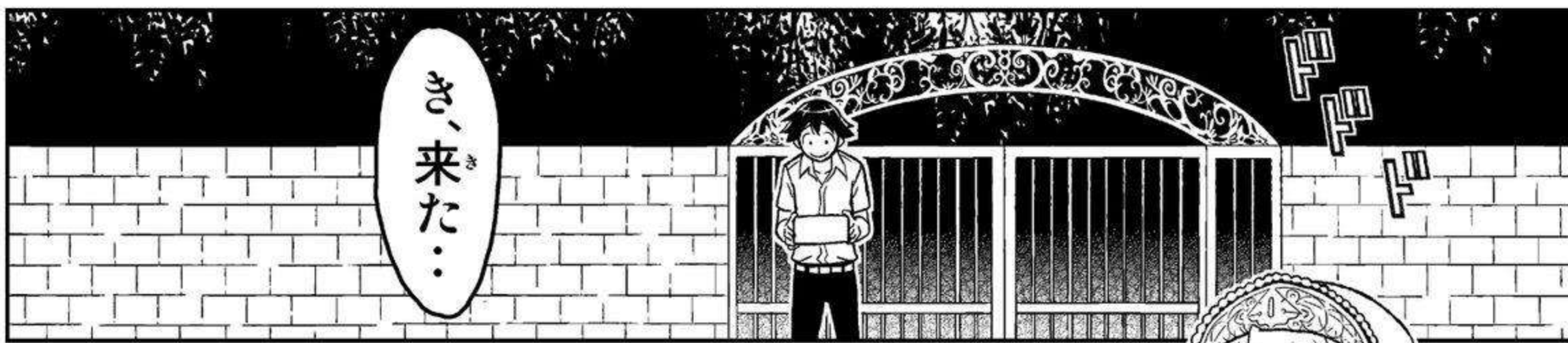
お届け物
です



はいはい



ここにサイン
お願いします



き、来た...



姫

ちよつと
お願いが:

何だ



ちよつとこの
赤い部分を
押ししてくれない?



あつ
サルが空
飛んでる!!

ん?

カキ



待てっ



何だそれは
押すと
どうなる?

え、
え、
えつと...





ここは
お前の部屋か？

なぜ私は
ここにいます…？

私は居間に
いたはずでは…



姫の
お尻いい！！

！



何を
する！！

ぷい





ふ
お
お
お



あ
あ
姫
つ
姫



む
ぶ
ー



あ
あ
あ
姫
の
お
尻
お
尻
尻
尻

い
い
か
げ
ん
に
し
ろ
ど
う
し
た
と
い
う
の
だ

あ、そうだ



最初さいしょにしたい
ことがあったんだ

お前まえ
ほんとう
本当にヒロか…?





「いったい
一体それは
何なのだ
だいたい：」

「あつ、デブが
空飛んでる！」

「ん？」

「カキ」

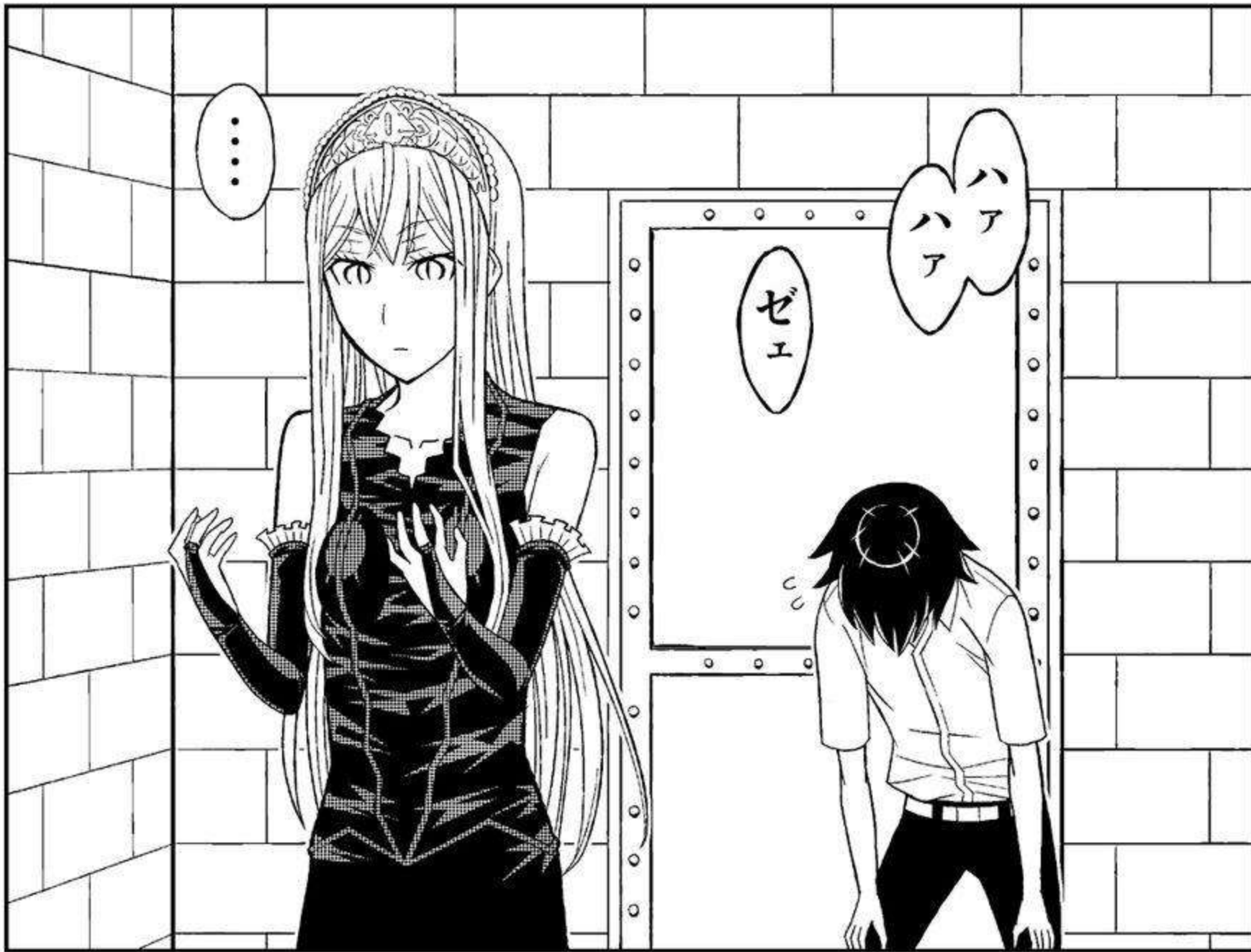
「あつ」

「ト」



「あのー、何度も
悪いんだけど：」

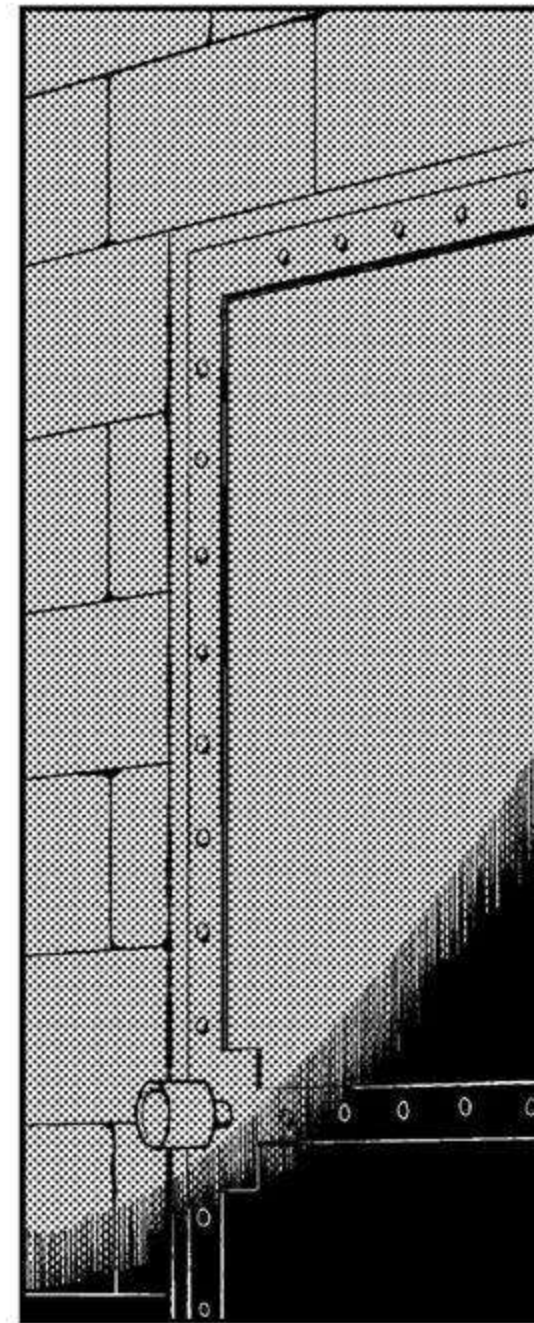
「またか」



「ハア
ハア」

「ゼエ」

「…」

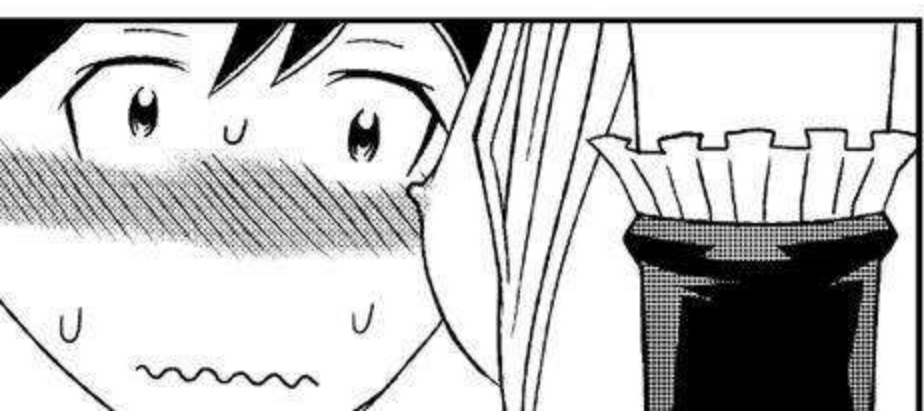
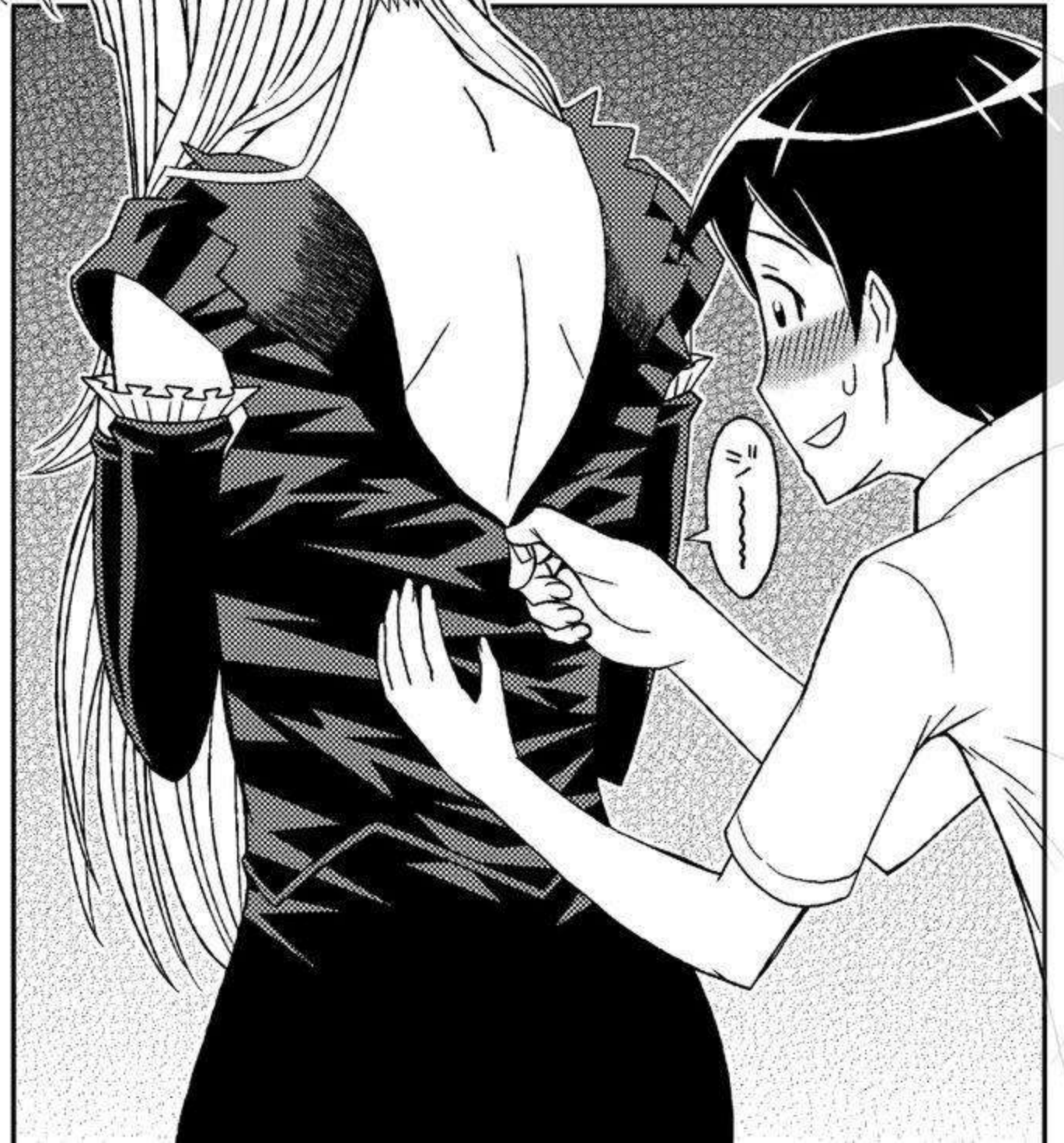
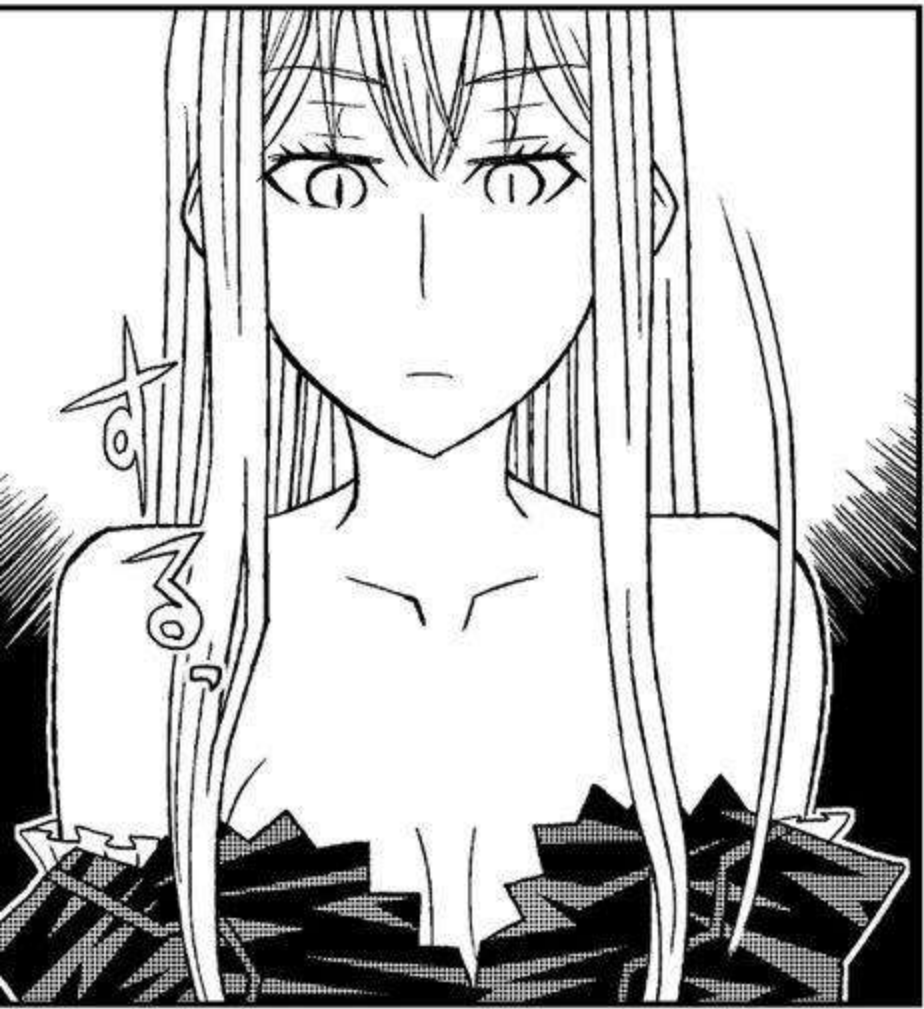


「今ので
ハッキリした
私は：」

「じゃ、
さっきの
続きを：」



それで、
何がしたいのだ





あつ、パンツは
まだそのまままで



っっ匂っ...



この体が
僕のモノなんだ

これが姫の裸...



どこを触っても
スベスベだ...

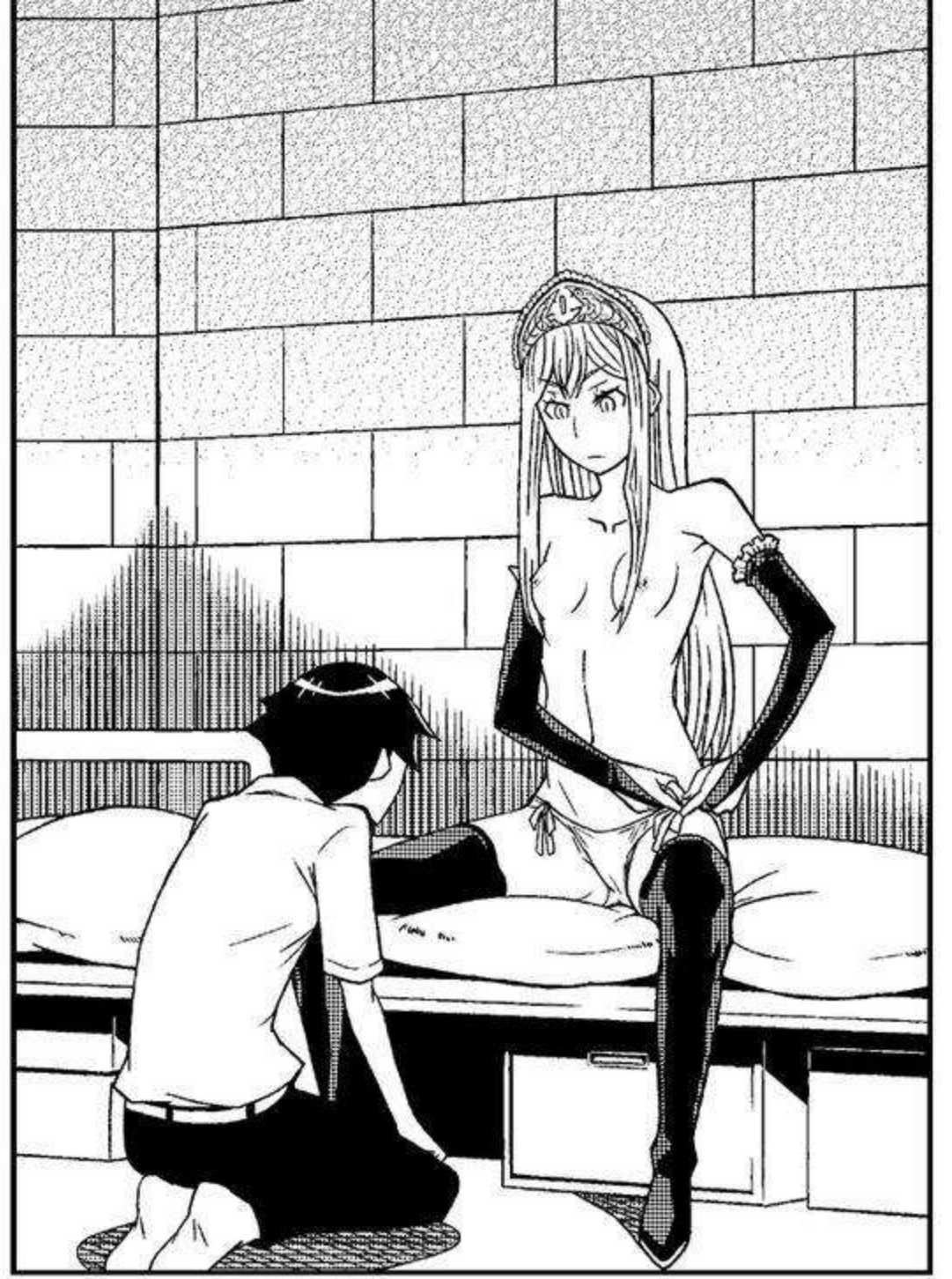


じゃ、じゃあ次は
ベッドに座って

すす

真っ白で
本当に綺麗で







しゅるるるる
しゅるるるる
ちゅるるるる
ちゅるるるる
ちゅるるるる



ひめ
姫え!!



しゅるるるる



あたりまえだけど
ひめ
姫にも肛門は
あるんだな



しゅるるるる
しゅるるるる
ちゅるるるる
ちゅるるるる

し、舌
入るかな

ちゅるるるる

これはオオンコ
とはまた違った...
キュツと
締まった皺が
カワイイな...





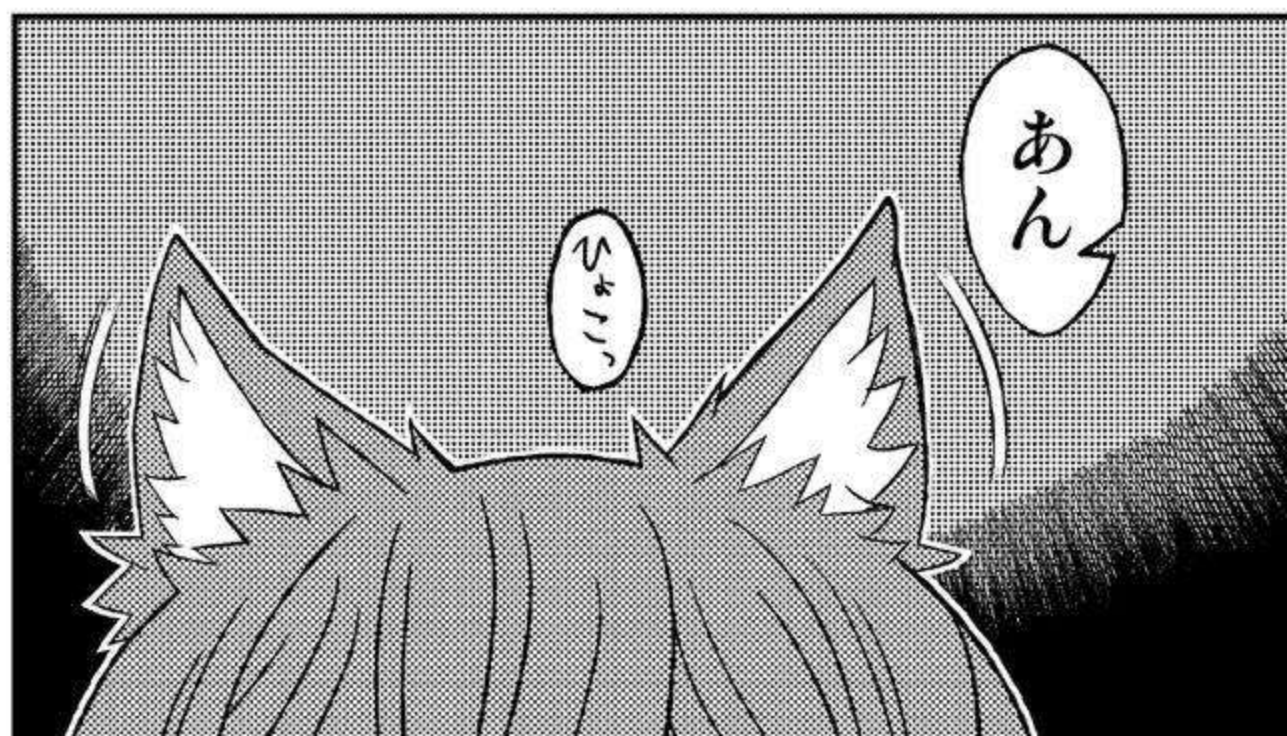
こ、これも
取っちゃおうかな



なまあし
生足っ
蒸れ蒸れの
ひめ
姫の生足っ
なまあし



ブーツも





マジかよ
姫がヒロと...

カレー食お...



あん

あん

もつと!
もつと喘ぎ声を
聞かせて!!



あつ

あつ

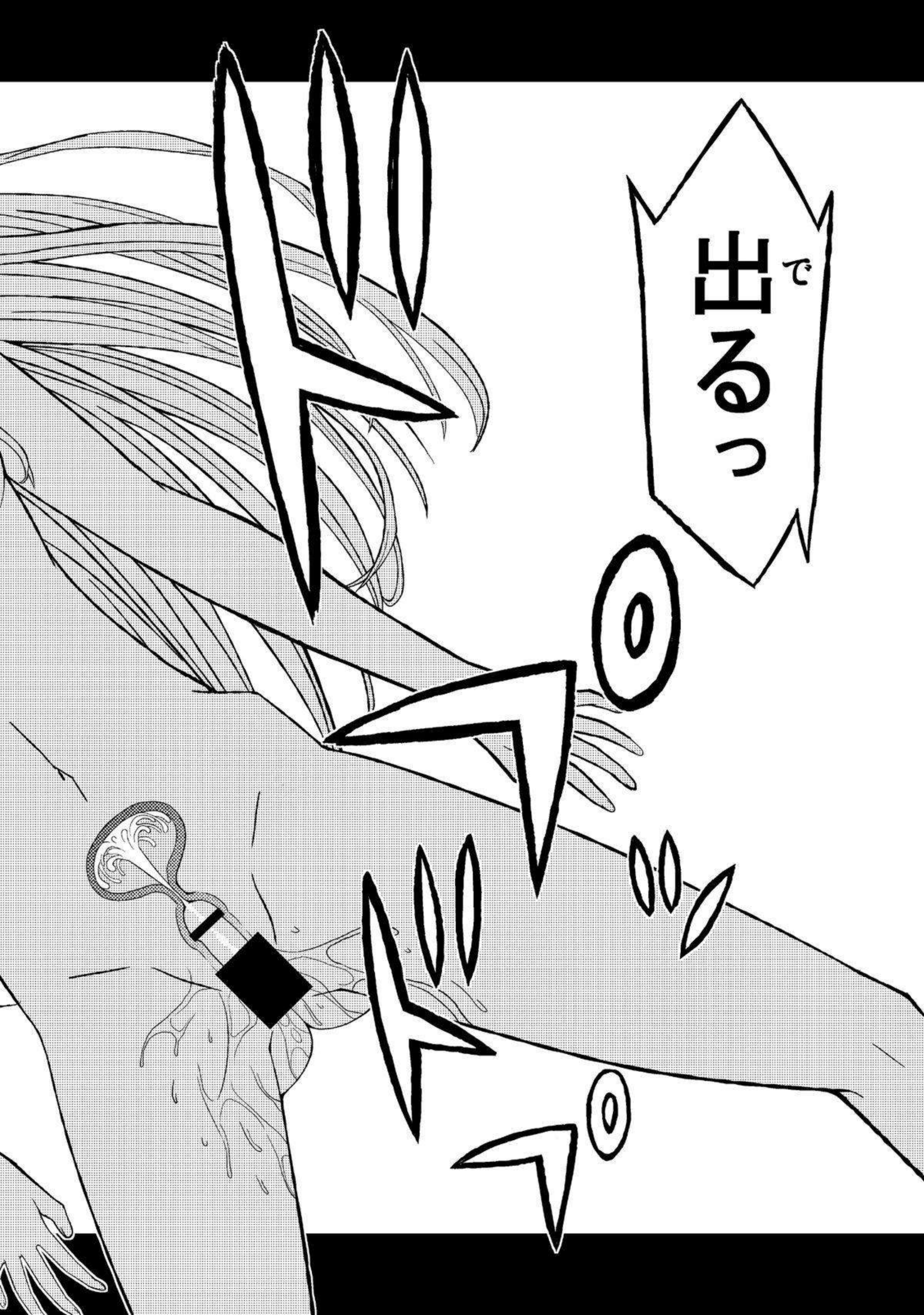
姫っ姫っ
姫姫姫姫
姫姫姫姫

じゃぽ
じゃぽ
じゃぽ
じゃぽ
じゃぽ
じゃぽ



あん

出るっ出るよ姫
膣内に出すよ!!



出るで



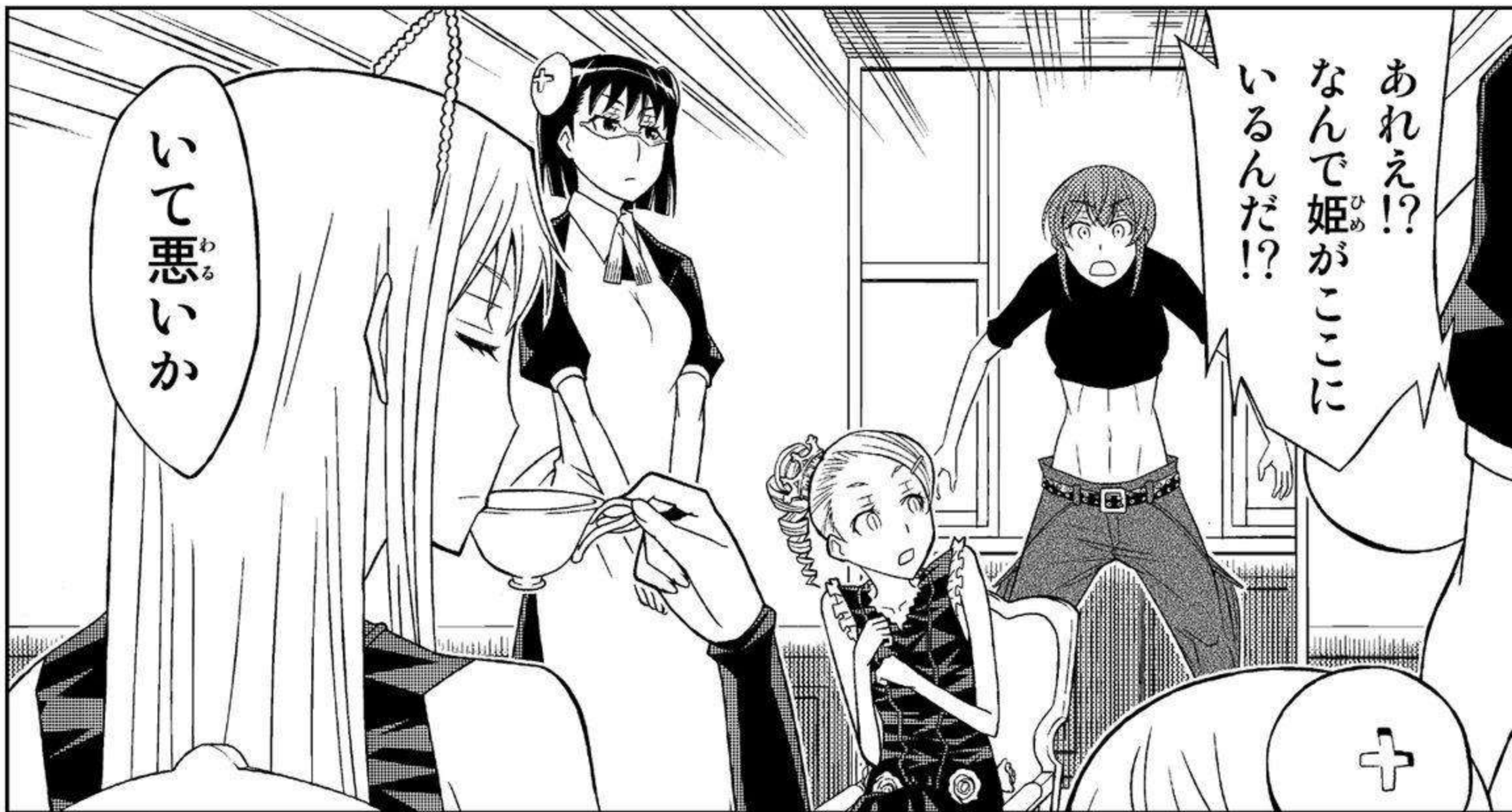


それで、この前の
探検のときなどは
ブッチーがフランシスカの
起動スイッチに手を：



いやー
しかし姫と
ヒロがねえ

ひるま
昼間から
ねえ



いて悪いか

あれえ!?!
なんで姫がここに
いるんだ!?!



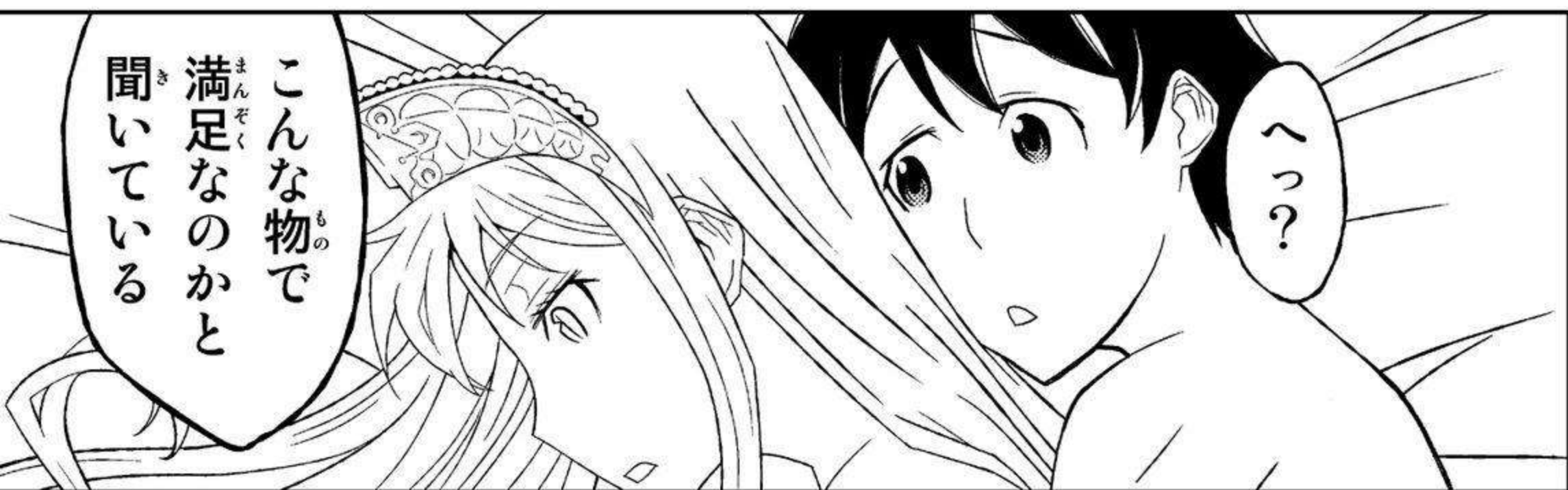
ヒロと?!

「ヒロ」?

だって今
下でヒロと
ヤツてたじゃ
ねーか



これで
満足か?



へっ?

こんな物で
満足なのかと
聞いている



それって
どういう...

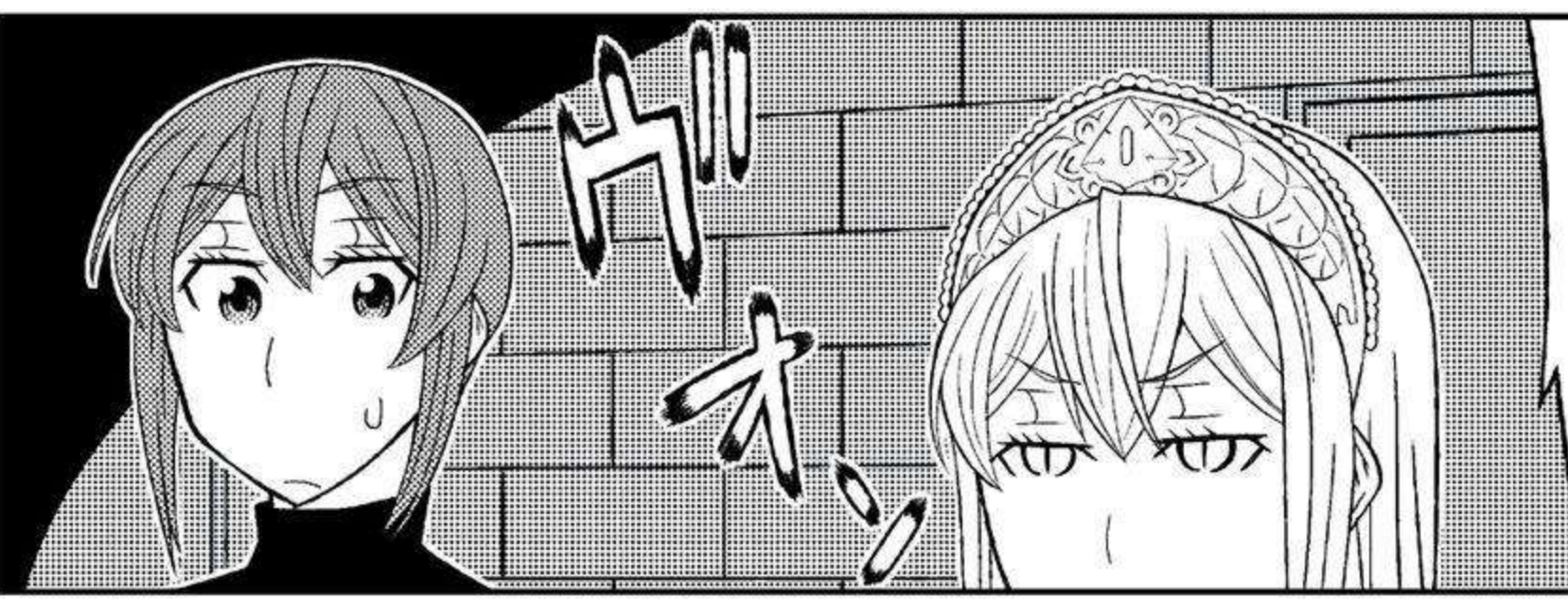
私だ、開ける

話がある

今ちよつと手が
離せないというか
またのお越しをお待ち
しておりますというか
それはまた別の機会に
お手数ですが



ただいま電波の
届かない所にいるか
電源が入っております
ません着信音の後に
メッセージをどうぞ



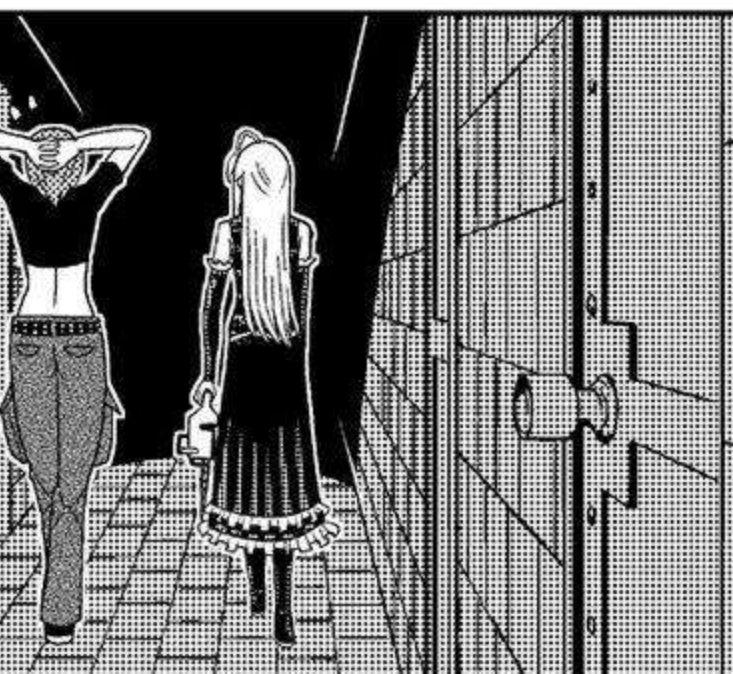
うわああ
ああああ



ぼっ僕にも
プライバシーが
無い
そんなものは







その後、結局
コピーロボットは
見つからなかった

でも僕には、
彼女にいつかまた
会えるような
予感がしていた



なに
コピーロボットを
失くした!?

どうしてもと
言うから私の貴重な
研究を貸してやった
のに君という奴は

複製王女 / おわり





あとがき

今回は「自分がコピーだという自覚の無いコピー」の切なさみたいなものがテーマです。「霧中王女」ですね。そんなコピーさんにとっては、逆に周りの人間全員がおかしくなってしまったようなものでしょうし、困惑から納得、諦め、絶望…どんな想いだろうかと考えると、悲しいですね。突然自分が信頼している相手からモノ扱いされる、今までずっと本物として生きてきた記憶をそのまま引き継いでいるのに、もうどうすることもできないわけです。エロいなあ……。

「霧中王女」でリザや令裡は襲ってくるのになぜ姫の複製だけ自覚が無かったのか…コピーロボットの元ネタのパーマンでも時々自分が何者なのかを忘れちゃうコピーロボットの描写があったので、2つを結び付けてみたのですがいかがだったでしょうか。あと「順列都市」もちょうど読んでいて良かったので。他にも何かコピーものSFで良いのがあったらぜひ教えてくださいな。「盗まれた街」は読みましたけど、でも上のような意味とはちょっと違いますよね…。多分これが霧中王女の元ネタなはずですが(知識に全然自信が無いので不安です)。姫のキャラクターによって全然別物になっているんですね…。

ともかく、「霧中」で火の中に自分から飛び込んでいく姫の姿が忘れられないという事なのです…まあ最終的に助かるわけですけど、自殺や特攻は決意した時点の心境が感動ポイントなので、結果助かったからといってキツイのは変わらないのです…「客観的事実の積み重ね」により進んで命を投げ出した姫と、家来の性玩具になる姫の姿を重ねて見て抜いて頂けたら幸いです。

僕自身が完璧な姫のコピーを描くために光永先生のコピーになりたいようなものですし…すごいポンコツロボットなのでそうは見えないかもしれませんが…次回はもう少し近づけているかもしれません…

それでは。乱文失礼しました。読んでいただきありがとうございました。

2014年4月13日 第1版発行

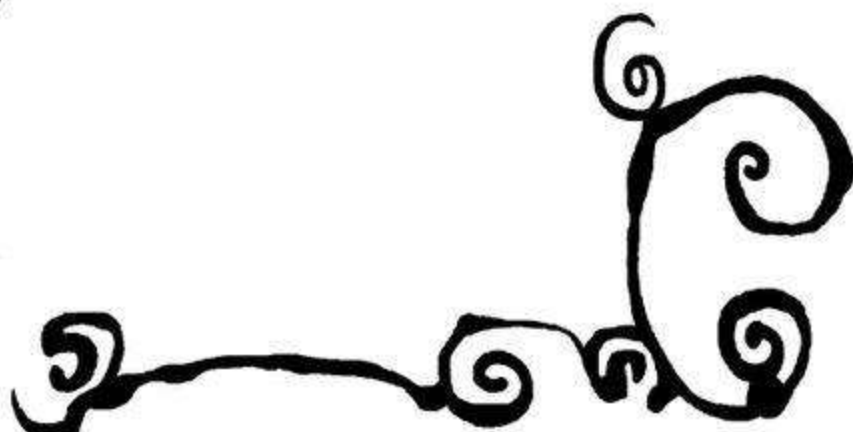

著者:ヒノキ

発行:サークル檜風呂

ブログ:<http://stepped.blog73.fc2.com/>

メール:hinoki345@yahoo.co.jp

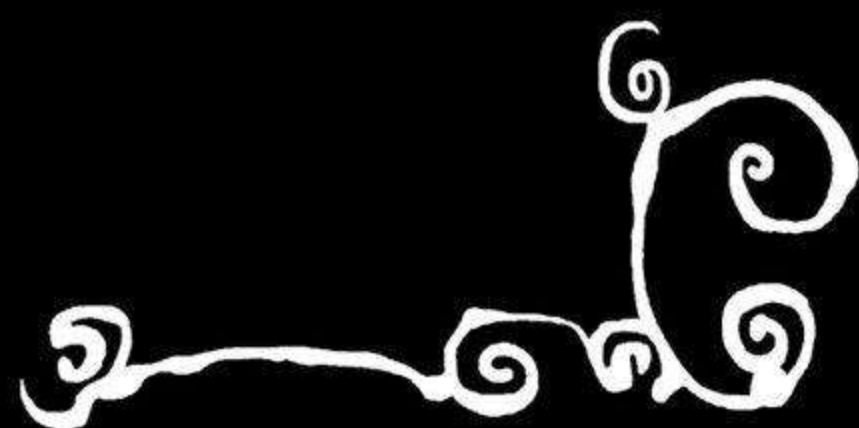
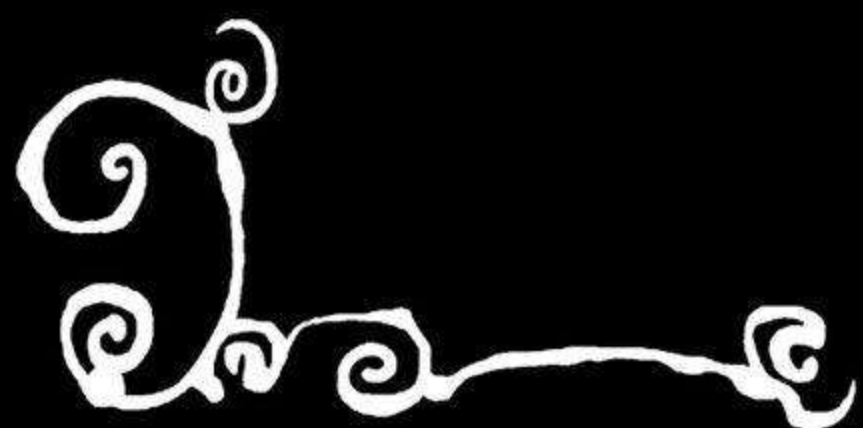
印刷:ハイビジョン印刷





複製王女 ふくせいおうじよ

Princess Replicate

The title 'Princess Replicate' is rendered in a highly stylized, white, blocky font. The characters are interconnected. The character '女' (Princess) is the largest and features a crown on top and a crescent moon on its right side. The character '王' (King) is integrated into the '女' character. The character '製' (Replicate) is smaller and positioned between '女' and '王'. The character '復' (Copy) is the largest on the left. There are small bird-like motifs near the bottom left and right of the title.



血の通わぬ肉体を抱いて眠れ。

闇に潜む異形の住人、怪物。

怪物たちを統べるは、王族。

第二王女である姫は、

継承争いの本編を離れ

おたくたちの性処理のための

二次創作の世界にいる。

ある日屋敷に届けられた一体のコピーロボット。

気が付くと、自分は人形になっていた。

王女は下僕の少年の性処理用玩具に成り果てる。

無遠慮に弄ばれる高貴な肢体。

複製王女